

## 再発見！木曾の美しい星空環境

### 取り組みに至る背景・事業の目的

木曾星の会は、平成16年11月に発足し、東京大学木曾観測所と協働しながら木曾の美しい星空環境から星をテーマとした文化活動を続けてきている。平成21年度は、元気づくり支援金を受けながら、地域住民の参加を促し、木曾の美しい星空環境を再発見し、後世に残すための契機とするとともに、木曾馬や郷土料理を組み入れた地域おこしイベントとしても位置付け、多くの観光客の参加も期待して開催することとした。

### 事業内容

- 世界天文年七夕講演会  
国内で46年ぶりとなる皆既日食についての情報を地域に発信した。
- 夏の天の川祭り  
開田高原にて、天文台と開田公民館と連携し、地域住民参加の星空祭りを開催した。
- 第3回天の川にやさしい街づくりシンポジウム  
木曾の星空環境を後世に残すために、先進的な取組をしている県の発表等を行い意見交換した。
- 冬の天の川祭り  
開田高原にて、夏と同様冬のイベントを実施した。



【夏の天の川祭り 観察会】

### 事業効果

- 七夕講演会  
郡内各地から、小学生からお年寄りまで幅広い年齢層の参加があり、日食への関心の高さがうかがえた。
- 夏の天の川祭り  
これまでのイベントの中で参加者がもっとも多く、しかも地元の人たちがその6割以上を占めた。地域おこしとして木曾馬を使ったイベントは特に好評を博した。
- 天の川にやさしい街づくりシンポジウム  
行政関係者の参加を期待したが、郡内町村の環境担当者の参加が少なく残念だった。
- 冬の天の川祭り  
開田高原かまくら祭りの夜の部を担当する形で、地域おこしのイベントとして冬期では初めて開催した。吹雪の悪天候にもかかわらず、多くの参加を得られた。かまくらの中での講演会や夜の馬そりの体験など、全国的にも珍しい取組ができた。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 夏冬の天の川祭りでは、木曾馬を取り入れた取組が大好評だった。馬車に揺られての星空観望はなかなか経験できない企画だった。かまくら祭りの中に位置付けた冬の天の川祭りでは、国内初のかまくらの中での講演会を実施することができた。地元の参加者も初めて県外参加者を上回り、参加者数も増加した。冬のイベントは吹雪だったにもかかわらず多くの参加者があり驚かされた。
- 天の川にやさしい街づくりシンポジウムでは、木曾の街灯を工夫することで素晴らしい星空環境と共存できる方向性が示されたが、行政からの参加者が少なく残念だった。木曾全体として特に蛍光灯街灯の改善を今後どう進めていくかが大きな課題である。今後も星空観察会やシンポジウムなどを利用し、地域住民のさらなる関心を高める活動を進めていきたい。

#### 【選定のポイント】

地域住民との協働によりイベントを開催し小中学生も多く参加するなど、住民や子どもたちが星空環境への認識を深める契機となった。地域に根付いた活動として、今後も事業が継続されていくことを期待する。

団体名 木曾星の会（木曾町） 連絡先 事務局 清水 電話 0264-58-2101	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">事業タイプ</td> <td style="padding: 2px;">ソフト事業</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">事業費</td> <td style="padding: 2px;">1,347,358円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">支援金額</td> <td style="padding: 2px;">1,340,000円</td> </tr> </table>	事業タイプ	ソフト事業	事業費	1,347,358円	支援金額	1,340,000円
事業タイプ	ソフト事業						
事業費	1,347,358円						
支援金額	1,340,000円						